

《現場紹介》

公共下水道管渠布設工事22-8

三河支店 森川 高允

只今吉良町でMMホールを施工しております。推進工法はPAS工法ですので、まさに当社のため現場といつても過言ではありません。

風光明媚である吉良町は歴史的な価値も高い土地柄で、作家の西村京太郎先生や内田康夫先生も作品の舞台に選ぶほどの魅力的な地所です。

MMホールは1号・2号・3号とバリエーション広く施工していきまして、さすがのマルタカ建設高須社長は躯体を傷つけることなく余裕すら感じられる体で掘り進んでいきます。

MM3号からのPAS工法での長距離推進もあり（L=65.5m）難易度の高い推進と思いますが、施工するのは永浦班なので、そこは安心していいかと思われませう。

作業箇所は狭く、車両通行止めの看板を出しての施工になり近隣住民に多大な御迷惑をおかけしておりますが、行き交う人からは丁寧な挨拶を頂いています。そのため疾風迅雷に現場を進められ、無事故無災害で作業を終わらせられる予定ですが、他業者さんとの施工箇所も密接になっており、自現場から他業者さんが発進したり、開削が到達したりで自社だけの都合での施工は難しく、5社ぐらいで話し合いながら現場を進めている状態です。

速やかならんを欲するなかれ、
小利を見るなかれ。

速やかならんを欲すればすなわち達せず、
小利を見ればすなわち大事成らず。

と昔の人（孔子）も言っておられるので、自我を通すのではなく、無我になるのではなく他業者さんと協力して現場を進めていく所存で御座います。

それでは皆様もご安全に。

【工事概要】（敬称略）

工事名：公共下水道管渠布設工事22-8
元請：株式会社吉田組
工事場所：吉良町大字乙川・富好新田内
工事内容：φ200 スピーター工法 L=54m
φ200 PAS工法 L=114m
φ300 PAS工法 L=119m
薬液注入工、土工
MMホール 1号 2号 3号
φ1,800ケーシング



MMホールのジャック状態確認中



作業前の打合せ状況